2021

Volume9

NAGAOKA INSIGHT

NAGAOKA INTERNATIONAL CORP.

株式会社ナガオカ

2021 年 11 月 30 日

NAGAOKA INSIGHT

Volume9.

身近な SDGs

水関連事業

各業界で始まっている SDGs への対応。教育の現場でも、SDGs への取り組みが進められているようです。
今回、あるプログラムで大阪市立新巽中学校の生徒さんが当社の SDGs への取り組みを学ぶため、当社を訪問されました。

SDGs とは

2015 年 9 月の国連総会で 193 か国の合意・採択された持続可能な開発目標（以下”SDGs”）です。2030 年までに達成する目標として、17 のゴールと 169 のターゲットがあります。

株式会社ナガオカは、6 つの Goal に対応し、その中で、当社がコアテーマとして取り組んでいる Goal は、事業領域である「水関連事業」と「エネルギー関連事業」に関連する、以下の２つです。

6.安全な水とトイレを世界中に

7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに

詳細はコチラ➡ https://www.nagaokajapan.co.jp/sdgs/

独立行政法人国際協力機構による SDGs への取り組み

独立行政法人国際協力機構の関西センター(JICA 関西)が、大阪市生野区にある大阪市立新巽中学校とともに、同校の生徒が SDGs を学び・実践するプログラムを企画されておりました。その一環で、同校の生徒が大阪府内の企業を訪問し、SDGs について訪問先企業の社員と意見交換するプログラムが立案され、当社もその取り組みに賛同し、学生の受け入れを行いました。

今回、中学生にも親しみやすい「水」をテーマに、生徒が考えてきたプランの発表会が実施されました。その後、日本や海外の水事情と当社の事業を通じた SDGs の取り組みを紹介させて頂きました。

■ 中学生が自分たちで考えてきた SDGs プランの発表と意見交換の様子

■ ベトナム子会社と WEB 会議で繋ぎ、意見交換や製品紹介を行う様子

■　地下水に含まれる「鉄分」や「マンガン」の濃度を、検査キットを使って測定する実体験

参加した学生の声

　今回のプログラムに参加頂いた生徒さんから、「事業紹介のスライドが分かりやすかった」「地下水に含まれる鉄分などが、色の濃さや測定器を使って数値化することで理解が深まった」「私たちに身近なお茶でも、鉄分が含まれる地下水に反応し、色が変わることに驚いた」など様々な感想が寄せられました。

水と SDGs

「水」は、人が生活する上で欠かせない資源です。「水」が無ければ、農作物も育たず飢餓を招きます。また「水」があっても、処理がなされなければ飲める水にならない場合もあります。最近、災害や老朽化による水道の断水、水道管の破裂など、何かと「水」に関わるニュースも取りざたされ、改めて「水」の大切さを感じることが多くなってきました。

最後に

今回、JICA 関西のプログラムを通じ、訪問頂いた生徒さんが「水」について考えるきっかけを提供できたことは、身近な SDGs への対応に、微力ながら寄与できたと感じました。当社は今までも、そしてこれからも事業活動を通じて、SDGs が目指す「水」の持続可能な供給の一翼を、担って参ります。

NAGAOKA INTERNATIONAL CORP.